

# 3・11と〇〇

東日本大震災から5年が経とうとしています。この間に数多くの関連資料が出版されました。その多くが地震学や防災学といった専門の枠を超えたものであり、様々な分野の人々がそれぞれの立場で何ができるのかを模索し、今後の方向性を考えさせられたことがうかがえます。今回のミニ展示では、県立図書館が所蔵する関連資料の中からメディア、産業、学問、文化等の様々な分野の人々の行動と思索の記録を紹介いたします。※書誌情報末尾の(カッコ)内は所蔵館と請求記号

## 〇ボランティア

### 災害ボランティア・ブック

#### 週末は東北へ

平凡社編 平凡社 2011 (東部・3693/83)

### 心のおくりびと

#### 東日本大震災復元納棺師

今西乃子著 金の星社 2011 (中央・J369/47)

### 思い出をレスキューせよ!“記憶をつなぐ”被災地の紙本・書籍保存修復士

堀米薫文 くもん出版 2014 (中央・J369/48)

### 一冊の本をあなたに

#### 3・11絵本プロジェクトいわての物語

歌代幸子著 現代企画室 2013 (中央・3693/221)

### 私は、あなたを忘れない

#### 聞き書き:学生たちが記録した東日本大震災

麗澤大学聞き書きサークル編  
麗澤大学出版会 2012 (中央・C3693/140)

### 負けんな、ヤルキキャンプ

光安純著 角川書店 2011 (東部・916/シ 3)

### 人を助けるすごい仕組み

西條剛央著 ダイアモンド社 2012 (東部・3693/182)

## 〇文化

### それでも三月は、また

谷川俊太郎[ほか]著 多和田葉子著  
講談社 2012 (東部・9186/64)

### 震災と言葉

佐伯一夫著 岩波書店 2012 (東部・36931/218)

### 震災後文学論

#### あたらしい日本文学のために

木村朗子著 青土社 2013 (東部・91026/1411)

### 3・11の未来 日本・SF・創造力

笠井潔監修 巽孝之監修  
小松左京[ほか]著 作品社 2011 (東部・9013/71)

### シチュエーションズ 「以後」をめぐる

佐々木敦著 文藝春秋 2013 (東部・704/221)

### 震災とアート

#### あのとき、芸術に何ができたのか

倉林靖著 ブックエンド 2013 (西部・704/25)

### 現代日本写真アーカイブ

#### 震災以後の写真表現2011-2013

飯沢耕太郎著 青弓社 2015 (東部・74069/3)

### 福島的美術館で何が起こっていたのか

黒川創編 編集グループSURE2012 (中央・7069/83)

### 被災地の博物館に聞く

#### 東日本大震災と歴史・文化資料

国立歴史民俗博物館編 吉川弘文館 2012 (中央・0694/10)

### 文化面から捉えた東日本大震災の教訓

木下達文著 かもがわ出版 2015 (中央・06902/32)

## ■何が起こったのか

### 鎮魂と再生

#### 東日本大震災・東北からの声100

赤坂憲雄編 藤原書店 2012 (中央・36931/183)

### THE DAYS AFTER 東日本大震災の記憶

石川梵著 飛鳥新社 2011 (東部・36931/138)

### FUKUSHIMAレポート 原発事故の本質

FUKUSHIMAプロジェクト委員会著  
日経BPコンサルティング 2012 (東部・5435/91)

### 前へ!

#### 東日本大震災と戦った無名戦士たちの記録

麻生幾著 新潮社 2014 (中央・36931/240)

### 巨大津波は生態系をどう変えたか

#### 生きものたちの東日本大震災

永幡嘉之著 講談社 2012 (中央・46212/2)

## 東日本大震災関連資料ご寄贈のお願い

千葉県立図書館では、東日本大震災の千葉県に関連する資料を収集しています。収集した資料の整理、永年保存を進め、広く利用に供することで、災害の記憶を共有し、災害復興や防災対策に役立てていきたいと考えています。次のような資料を発行されましたら、図書館にご寄贈下さい。

- ・震災関連の記録集、写真集など
- ・震災に関する調査報告書・復興に関する計画書
- ・各種の活動記録など
- ・震災に関わる内容のフリーペーパーなど

詳しくは千葉県立図書館ホームページ内「東日本大震災千葉県関連サイト」をご覧ください。

## ○メディア

<b>Googleの72時間</b> <b>東日本大震災と情報、インターネット</b> 林信行著 山路達也著 角川書店 2013 (東部・00735/104)
<b>IT時代の震災と核被害</b> コンピューターテクノロジー編集部編 インプレスジャパン 2011 (東部・0073/215)
<b>再び、立ち上がる!</b> <b>河北新報社、東日本大震災の記録</b> 河北新報社編集局著 筑摩書房 2012 (東部・36931/177)
<b>6枚の壁新聞</b> <b>石巻日日新聞・東日本大震災後7日間の記録</b> 石巻日日新聞社編 角川マガジンズ 2011 (中央・07021/46)
<b>ラジオがつないだ命</b> <b>FM石巻と東日本大震災</b> 鈴木孝也著 河北新報出版センター 2012 (東部・36931/179)
<b>小さなラジオ局とコミュニティの再生</b> 災害とコミュニティラジオ研究会編 大隅書店 2014 (西部・36931/66)
<b>メディアが震えた</b> <b>テレビ・ラジオと東日本大震災</b> 丹羽美之編 藤田真文編 東京大学出版会 2013 (中央・69921/34)

## ○地域産業

<b>紙つなげ!彼らが本の紙を造っている</b> <b>再生・日本製紙石巻工場</b> 佐々涼子著 早川書房 2014 (東部・58506/3)
<b>地域を豊かにする働き方 被災地復興から見えてきたこと</b> 関満博著 筑摩書房 2012 (中央・J601/ㄸ)
<b>小さな“まち”の未来を映す「南三陸モデル」</b> 新評論 2014 (中央・60112/6/5)
<b>東日本大震災と中小企業</b> 日本政策金融公庫総合研究所著 文一総合出版 2014 (西部・33535/52)
<b>福島に農林漁業をとり戻す</b> 濱田武士著 小山良太著 早尻正宏著 みすず書房 2015 (西部・36936/9)

## ○まちづくり

<b>われわれは明日どこに住むか</b> 日本建築学会編 彰国社 2011 (西部・5204/143)
<b>被災地を歩きながら考えたこと</b> 五十嵐太郎著 みすず書房 2011 (東部・36931/161)
<b>原発と建築家</b> 竹内昌義編著 学芸出版社 2012 (西部・5204/145)
<b>ここに、建築は、可能か</b> 伊東豊雄[ほか]著 TOTO出版 2013 (東部・527/185)
<b>3.11以後の建築</b> <b>社会と建築家の新しい関係</b> 五十嵐太郎編著 山崎亮編著 学芸出版社 2014 (西部・5204/157)
<b>食と農でつなぐ 福島から</b> 塩谷弘康著 岩崎由美子著 岩波書店 2014 (中央・61212/4)
<b>みんなで決めた「安心」のかたち</b> <b>ポスト3.11の「地産地消」をさがした柏の一年</b> 五十嵐泰正著 「安全・安心の柏産柏消」円卓会議著 亜紀書房 2012 (西部・C6114/11)

## ○医療

<b>東日本大震災石巻災害医療の全記録</b> <b>「最大被災地」を医療崩壊から救った医師の7カ月</b> 石井正著 講談社 2012 (東部・49889/10)
<b>南相馬10日間の救命医療 津波・原発災害と闘った医師の記録</b> 太田圭祐著 時事通信出版局 2011 (西部・49889/13)
<b>泥だらけのカルテ 家族のもとに遺体を帰しつつける歯科医が見たものは?</b> 柳原三佳著 講談社 2014 (中央・J498/ㄸ)
<b>検証3・11災害医療</b> <b>誰が大規模災害から命を守るのか</b> 小針かなえ著 竹書房 2015 (西部・49889/29)

## ○学校・教育

<b>学校を災害が襲うとき 教師たちの3.11</b> 田端健人著 春秋社 2012 (東部・37212/3)
<b>ふくしまの子どもたちが描く</b> <b>あのとき、きょう、みらい。</b> 蟹江杏編集 佐藤史生編 徳間書店 2011 (中央・7267/8)
<b>だけど、くじけない 子どもたちからの元気便</b> 長倉洋海と東北の子どもたち著 NHK出版 2012 (中央・J369/ㄸ)
<b>東日本大震災と学校教育</b> <b>震災は学校をどのように変えるのか</b> 日本学校教育学会「東日本大震災と学校教育」調査研究プロジェクト編 かもがわ出版 2012 (東部・3704/267)

## ○学問

<b>津波の後の第一講</b> 今福龍太編 鶴飼哲編 岩波書店 2012 (東部・041/74)
<b>ポスト3・11変わる学問</b> <b>気鋭大学人からの警鐘</b> 佐藤文隆[ほか]著 河合塾編 朝日新聞出版 2012 (東部・002/67)
<b>大震災のなかで 私たちは何をすべきか</b> 内橋克人編集 岩波書店 2011 (中央・36931/150)
<b>震災後に読む文学</b> 堀内正規編集 早稲田大学出版部 2013 (東部・904/291)
<b>3・11後の思想家25</b> 大澤真幸編著 左右社 2012 (東部・1028/5)
<b>震災考 2011.3-2014.2</b> 赤坂憲雄著 藤原書店 2014 (東部・36931/239)
<b>原発災害とアカデミズム</b> 福島大学原発災害支援フォーラム著 東京大学原発災害支援フォーラム著 合同出版 2013 (西部・5435/81)
<b>震災後に考える</b> <b>東日本大震災と向きあう92の分析と提言</b> 早稲田大学・震災復興研究論集編集委員会編 鎌田薫監修 早稲田大学出版部 2015 (中央・36931/271)